

「元気とやま創造計画アクションプラン(R5年度版)」

政策の柱	活力とやま	政策名	20 日本海側総合的拠点港としての伏木富山港の機能強化
政策目標	環日本海地域やアジアの交流・物流拠点として、港湾機能やネットワークの充実が図られ、国内外との人、モノの交流が活発になっていること。		

主な事業等

(単位:千円)

施策	内容	【参考】 R5予算額
(1) 港湾機能の充実	<ul style="list-style-type: none"> ■ 臨港道路など港湾へのアクセス道路の整備 <ul style="list-style-type: none"> ・伏木地区臨港道路伏木外港1号線等 ■ 既存港湾施設の長寿命化 <ul style="list-style-type: none"> ・伏木地区伏木港陸橋の長寿命化等 ■ 緑地など港湾環境の整備 <ul style="list-style-type: none"> ・伏木富山港における緑地整備 ■ 港湾機能の強化に資する荷役施設等の整備 <ul style="list-style-type: none"> ・荷役機械施設整備 ガントリークレーンの更新 ■ 太平洋側主要港湾の代替機能の一翼を担う物流機能の充実 <ul style="list-style-type: none"> ・伏木富山港災害時物流機能確保事業 災害時における物流機能を確保するための協力体制の構築等 	<p>1,433,000 の一部</p> <p>1,433,000 の一部</p> <p>1,433,000 の一部</p> <p>940,000</p> <p>299</p>
(2) 環日本海地域やアジアとの物流の活性化	<ul style="list-style-type: none"> ■ 荷主企業奨励金等を活用した県内外からの集荷促進 <ul style="list-style-type: none"> ・伏木富山港利用促進事業 <ul style="list-style-type: none"> ① 船社助成金:ガントリークレーン使用料、入港料・岸壁使用料(新規開設のみ) ② 荷主企業奨励金 <ul style="list-style-type: none"> ○ コンテナ貨物 シフト・新規、継続利用荷主 〈新規・シフト〉 初年度 1～2万円/TEU 上限200万円 2～5年度 1～2万円/TEU 上限100～200万円(増差分) 〈継続利用荷主〉 2千円/TEU 上限200万円 〈新規立地企業の特例〉 1万円/TEU 3年間 ○ コンテナ貨物 国内輸送費助成 新規・シフト貨物の国内輸送費1/3を補助(1万円/1TEUまで)、上限50万円 ○ RORO船貨物(中古車以外) 1万円/20トン(又はm³) 上限100万円(増差分のみ) ③ 伏木富山港拠点化輸送実験利用補助金(トライアル補助制度) <ul style="list-style-type: none"> ○ 【通常枠】 新規荷主開拓を目的に試行的な輸送実験に対して1/2助成 上限100万円 ○ 【小口混載枠(荷主向け)】 新規荷主開拓を目的に試行的な輸送実験に対して1/2助成 上限20万円 ○ 【小口混載枠(物流業者向け)】 冷凍冷蔵小口混載輸送サービスの実施に対して収支(損失分)2/3助成 上限20万円 ④ 定期航路長期就航補助金 ⑤ ものづくり企業輸出促進補助金 工業製品を輸出する荷主企業に対し梱包費用の一部を補助 輸出梱包1m³あたり5千円、上限50万円 ・新幹線沿線ポートセールス事業 伏木富山港現地視察会の実施、利用促進セミナーの開催 等 ■ 「直行・多頻度・定時」の航路開設に向けた取り組みの強化 <ul style="list-style-type: none"> ・ SLBロシア欧州物流活性化事業 シベリア鉄道を利用した貨物輸送の利用促進によるロシア欧州物流の活性化 <ul style="list-style-type: none"> ① 伏木富山港拠点化輸送実験利用補助金(トライアル補助制度)(SLB特別枠) シベリア鉄道を利用した試行的な輸送実験に対して1/2助成 上限200万円 ② シベリア鉄道を利用した貨物輸送実験 ③ SLB戦略アドバイザーを活用した企業訪問の強化 ④ 国内輸送費助成制度 シベリア鉄道を利用した貨物輸送について国内輸送費1/2を補助(5万円/1TEUまで)、 上限50万円 ・ 新規航路開拓調査 船会社に対し新規航路誘致活動を実施 	<p>35,600</p> <p>5,000</p> <p>25,960</p> <p>876</p>

(3)クルーズの振興	■クルーズ客船の誘致による環日本海クルーズの振興 ・クルーズプロモーション強化事業等(再掲) 継続的な船社訪問・招請など戦略的なプロモーション・誘致活動を引き続き実施するほか、アフターコロナを見据え、寄港時のコロナ対策の強化や安全・安心な受入れ体制を確保	17,820
(4)港のにぎわいづくり	■にぎわいのあるウォーターフロントの創出 ・富岩運河緑地の遊歩道整備等 ■富岩水上ラインの運航 ・環境に配慮した電気船の4艇体制で安全・安心に配慮し運航 ・船舶の適切な保守整備等を実施	1,321,000 の一部 4,805

<参考>

活動指標

指標名	現況 R3年度	目標		指標の説明
		R3 (2021年度)	R8 (2026年度)	
伏木富山港の取扱貨物量	6,687 千トン	7,186 千トン	6,997 千トン	伏木富山港の年間取扱貨物量
県内外企業への訪問件数	1,215件 (H27～ R3)	1,600件 (累計)	2,000件 (累計)	伏木富山港への貨物集荷、新規航路就航等を目的に、県内外企業を訪問した件数(2015(H27)～2026(R8)年度累計)
クルーズ船社、旅行会社等の訪問件数	16件	65件	65件	伏木富山港へのクルーズ客船誘致を目的に、国内外のクルーズ船社、旅行会社等を訪問した件数